## 指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和6年度)

基本情報							
施設名称 (愛称)	滋賀県立栗東体育館						
HPアドレス	https://www	w.bsn.or.jp/r-gym/	(建物外観等)				
電話番号	077-551-1	030	←外観				
所在地	栗東市上鈎!	514					
設置目的	ポーツの普及 教育行政の	の健全な発達と体育・ス 対振興を図るため」(地方 組織及び運営に関する法 F法律第162号)第30条の					
 所 管	部局	文化スポーツ部	アリーナー				
	課等	スポーツ課					
設置年月		平成6年10月					
	敷地面積	5,581.00 m²	避難所指定等			_	
土地	市街化区域		防災拠点指定等		_		
	用途地域	第一種住居地域	文化財指定		_		
建物	延床面積	3,201.18 m²	再生エネルギー等		_		
	取得価額	1,414,173,840円	自家発電設備		有		
運営	運営方法	指定管理		障害者用エレベーター		無	
	運営時間	8:30~21:30	バリアフリー	多目的トイレ		有	
	休館日	月曜日、年末年始	/·/// ///	オストメイト対応トイレ		無	
駐車台数		30台		車いす使用者用駐車場		1台	

特記事項 ・指定管理者:滋賀県スポーツ協会(令和3年4月1日から令和8年3月31日まで)

施設概要						
名 称	主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備 考
栗東体育館	鉄筋コンクリート造	H6.10	3,145.20 m²	2	新耐震	
観客席		110.10	3,145.20111		利心反	
ポンプ室・LPG倉庫	コンクリートブロック造	H5.4	11.88 m²	1		
自転車庫	鉄骨造	H5.4	44.10 m²	1		

指定管理者管理	<b>里運営状況</b>	(令和3年月	度~令和6年	度)			
指定管理者管理	運営状況						
年度	指定管理者				指定管理期間		
R6年度							
R5年度		滋賀県スポーツ協会			令和3年4月1日から令和8年3月31日まで		
R4年度							
R3年度							
成果情報		R3	R4	R5	R6	備考	
利用可能日数(单	単位:日)	317	314	317	315		
年間利用人数(单	年間利用人数(単位:人)		48,651	51,226	49,723		
1日あたり利用人数	(単位:人/日)	158.8	154.9	161.6	157.9		
年間収入(単位:	円)	49,029,923	51,692,243	51,313,488	51,519,633		
1日あたり収入(単		154,669	164,625	161,872	163,554		
	<b>収入・支出実績</b> R3 R4 R5 R6 備考						
	(単位:円)		R4	R5	R6	備考	
	収入①		51,692,243				
施設利用収入			16,095,760				
指定管理料			35,436,190				
その他収入		25,923					
支出②			47,196,511				
人件費			28,604,721				
施設管理費		18,623,695	18,591,790	20,628,078	20,633,997		
事業費		1.007.001	4 405 700	10 000 040	0.100.005		
収支 ①-②	ルカノ人 キョウ		4,495,732	10,300,943	2,100,395		
モニタリング実施	<u>状况(守和6</u> 2 T	牛皮)			_		
報告書の別							
年度報告	年次事業報告書(令和7年4月報告)						
月例報告		告書(毎月報					
実地調査	令和6年8月30日、令和7年3月12日						
	【令和6年8月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を 組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認						
実地調査等の 概要	管理業務は適正に実施されていることを確認した。 【令和7年3月】 令和6年8月と同様に実地調査を実施 管理業務は適正に実施されていた。						
	【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。						
利用者ニーズの把握							
手法·実施時期							
実施内容	施設利用者へのアンケート調査						
7 3.251 7 1	・施設の使いやすさについては「満足」「ほぼ満足」の回答が99.5%、職員の挨拶、対応については99%と高						

手法・実施時期 令和6年9月から令和6年11月まで利用者満足度調査を利用者(団体・個人)に実施 実施内容 施設利用者へのアンケート調査 ・施設の使いやすさについては「満足」「ほぼ満足」の回答が99.5%、職員の挨拶、対応については99%と高い評価を得ている。・総合的な満足度では、「満足」「ほぼ満足」の回答が97.8%と高い評価を得ている。・具体的な意見・要望等については「使用時、申込用紙を記入せずカードをみせるだけにしてほしい」などの意見、要望があったが、バーコード機器を導入することにより、定期券や回数券の方は、申込用紙を記入せずに利用できるよう取り組んだ。

## 工夫・成果のあった点、運営上の課題

- ・施設設備、体操器具等の点検結果において不備が認められる箇所については、危険度や予算等に応じて優先順位を付け、 迅速に修繕等を実施した。またすぐに修繕できないものについては、全職員が状態を把握し、特に注意して日常点検や月次点 検を行った。
- ・昨年度に引き続き、照明器具のLED化やデマンド監視装置による電気使用量を随時把握し、適切な使用に努め、環境への配慮と経費の縮減に取り組んだ。
- ・アリーナの利用については、1時間ごとに予約人数を把握し、空いている時間の利用を促した。このことにより、混雑を緩和し安全の確保と快適な練習環境の提供、利用の促進に努めた。
- ・スポーツ事業の実施においては、幼児から高齢者まで参加していただけるよう「体操教室」「トランポリン教室」「ヨガ教室」「キッズダンス教室」「スポーツ健康塾」等を開催し、県民のスポーツ実施率の向上と体操競技人口の拡大に努めた。
- ・開館から29年が経過していることから、設備等の老朽化が進んでいるため、早急な対応が必要である。